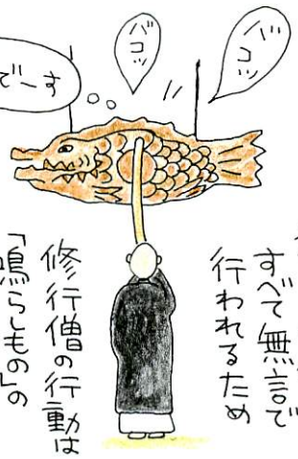
成道会（じょうどうえ）

その2

禅寺の修行は
すべて無言で
行われるため

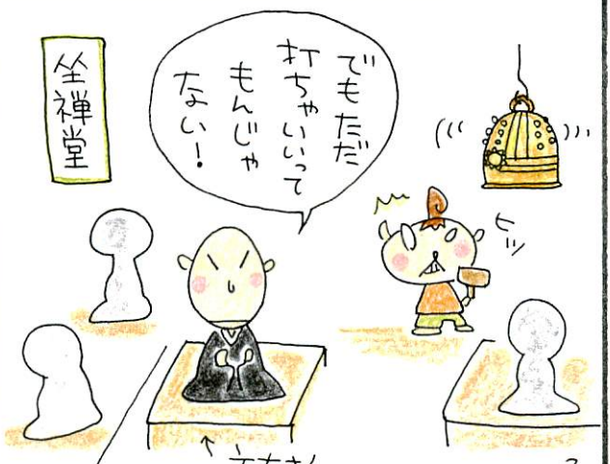
修行僧の行動は
「鳴らしもの」の
合図によって
進行していく



1

あかりが坐禅に
通っているお寺でも
「鳴らしもの」は
欠かせない

2



3

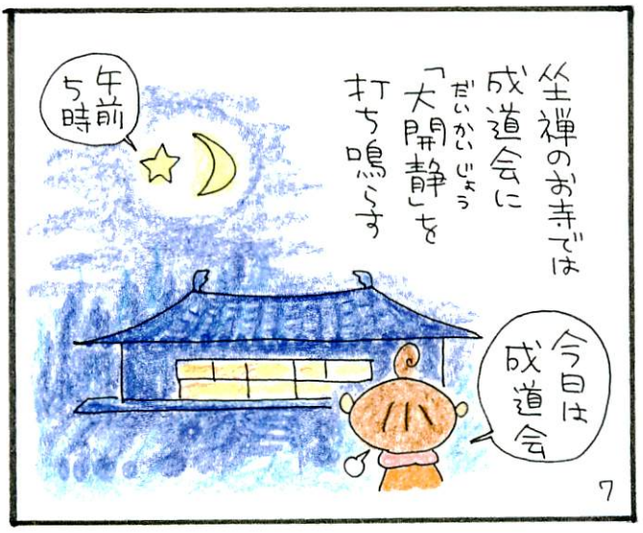
心を込めて
鳴らされた音は
仏の言葉となって
聞く人の心に響き
修行を助けるが…

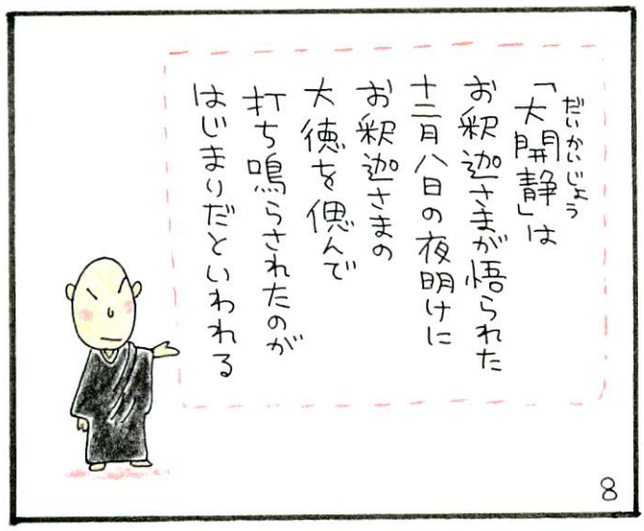
カまかせに
荒々しく鳴らせば
人に暴言をはいたも同じ

4

全身全霊で
行っている
修行の場を
台無しにして
しまうことも
ある
カランカラン
すいません
カバイ
おとした
う〜〜〜

生きとし生けるものが
この鐘の音を聞き、
悟りの道に入る
ように
……
ゴォーン
鐘をつく時は
鐘になりきる
これがポイント……


坐禅のお寺では
成道会に
「大開静」を
打ち鳴らす
午前5時
今日は
成道会


「大開静」は
お釈迦さまが悟られた
十二月八日の夜明けに
お釈迦さまの
大徳を偲んで
打ち鳴らされたのが
はじまりだといわれる

大開静は「雲板」と「木板」の交打による
鳴らしもので暁天坐禅が終わりに
近づいたことを
知らせるもの…
ジャン
ジャン
ジャン
ジャン
パン
パン
パン
木板
雲板
9

今日、ジャンパンやって！
木板の方…
木板
↑あんちょこ
…と、突然たのまれたことがある「大開静」の鳴らしものを通称「ジャンパン」というらしい…
おは
ようございます
10

……
木板
一年に一度の特別な鳴らしものなんて、緊張してできないです！
ムリムリ…っていうかやだ
11

緊張というのはな！自分を普通より良く見せたいという心の現れだ!!
余計なことを考えなければ緊張などせん!!なんのために坐禅に来ているのだ!!
12

木板を打つときは木板になりきれば良いのだ
じゃっまろン
くるっ
木板になりきるってどういう意味よ？？
13

お経を読むときはお経になりきり…
パン…
お茶をのむときはお茶になりきる…
パン…
ジャン
ジャン
笠禅堂
大開静中
14

「なりきる」ってよくいうけど…
パン…
意味がわからない！
パン！
ジャン
ジャン
ジャン
ジャン
ジャン
も～～早く帰って、
パン、
おぞうにでも食べたい♥
パン♥
おもちは2つ！
パン！
15

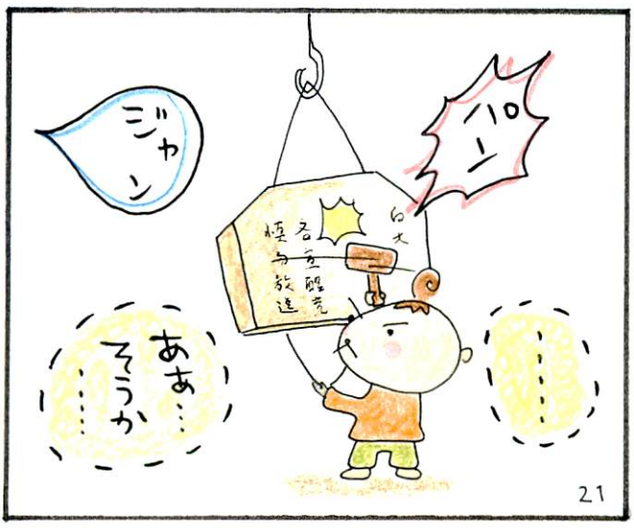
今日の木板はもちをついてるような音だったな！
鳴らしものはそのままこころを表す、というから…もちのことでも考えていたのか？
はは
はは
なんで!?わかるのさ!?
16

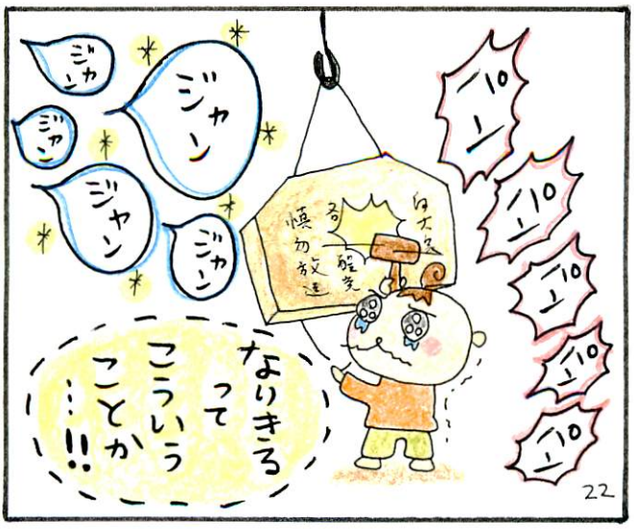
「なりきる」というのは「今」という瞬間に無心で没頭することなんだよ
もちのことを考えながら木板を打ったって良い音がでるはずがない！
17

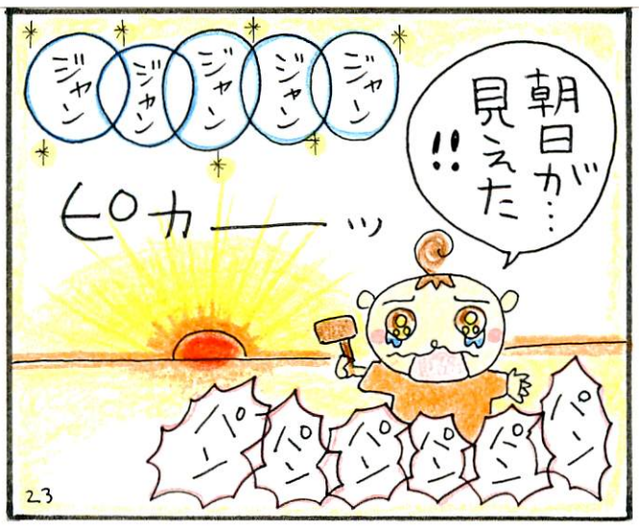
釈尊は十二月八日、朝日が昇るのを見て悟った、といわれる
夜明け前の濃紺の空がだんだん白んでやがて赤くなり地平線からピカーッと朝日が顔を出す
その朝日と釈尊の悟りの心はシンクロしているのだ
18

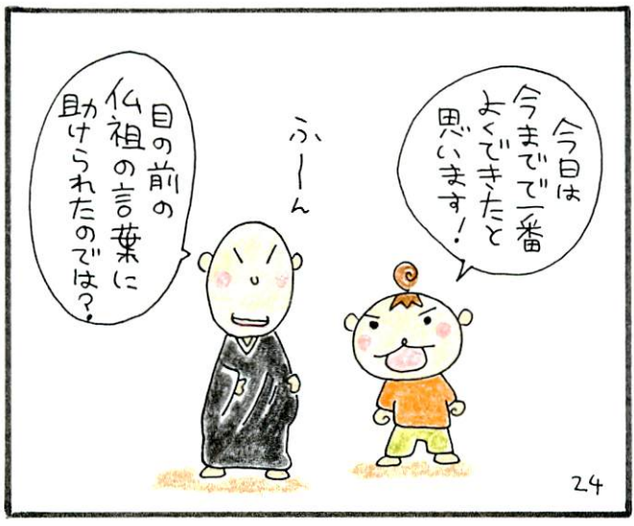
ふたつの鳴らしものでその悟りの瞬間を表現するのが大開静だよ
鳴らしものになりきれば朝日がみえてくるはず……
そんなに深い話だったのか……
反省
ジャン
パン
19

そして…木板を担当し続け十年めの成道会
もう10回目
今、木板の音になる！
20


ジャン
パーン
ああ…そうか……
21


ジャン
ジャン
ジャン
ジャン
ジャン
パーン
パーン
パーン
パーン
パーン
なりきるってこういうことか……!!
22


ジャン
ジャン
ジャン
ジャン
ジャン
ピカーッ
朝日が…見えた!!
パーン
パーン
パーン
パーン
パーン
パーン
23


今日は今までで一番よくできたと思います!
ふーん
目の前の仏祖の言葉に助けられたのでは?
24

目の前の言葉…？
人生には限りがある
月日はあっという間に
過ぎていってしまうから
しっかりと目を覚まして
日々一時をおろそかに
過ごすことが
ないようにしなさい…
25

白大衆
生死る大
無常迅速
各自醒覚
慎勿放逸
…って
木板に書いて
あるだろう？
しらなかった…!!
26

白大衆
生死る大
無常迅速
各自醒覚
慎勿放逸
なんだ
この字？
なんて書いて
あるんだろ
…まあ今度で
いいや…
スルー
し続けて
早10年
……
今度今度で
人生終わって
しまうぞ！
27

なんでこんなに
バカなんだろう…
それは嘆くポイントを
完全に間違えている！
バカだ、
と嘆くのでは
なく、
常に適当に
生きていることを
嘆きなさい！
28

バカとか賢いとか
金持ち びんぼー
人生にそんなのは
全く関係ない!!
良い人生か
どうかは
日々一時を
全身全霊
誠心誠意
生きているかどうか
なのだ!!

29

人生に没頭すれば
自然に
煩悩は消え去る
余計なことを
考えるヒマは
なくなるからな!
そしてそれは
そのまま釈尊の
悟りのこころに
つながるのだ

過去も未来もない!
ぼうきになりきる
そうじ
お茶になりきる
坐禅
仏になりきる
わたしは ただ「今」を 無心で生きてる

30

ねぼけてんじゃないぞ!
はい
我を忘れて
生きるとき
人は
すべてのことから
解放される
フン!

31

何事にも
しばられず
生きることだけに
没頭しているとき
人は
こころから
「生きている」と
感じるのだ
お経になる。ってこういうことか!

32